

**法人・施設紹介**

1996年に開設し、加茂市の福祉施設として老人保健サービスを提供してきました。地域の皆様の自立支援をサポートする為、他職種が協力し最善の介護サービスの提供に努めると同時に、親切・丁寧でこころ和むサービスを目指しています。

**職場選び3つのポイント!**

**職場の人間関係を良くするために**

**発言しやすい  
雰囲気が大事**

多職種参加の全体ミーティングでは、発言しやすい雰囲気のため、自由な意見交換ができます。意思疎通が上手くできるので、チームワークは抜群です。

**Staff Voice!**

職員みんなが楽しく、助け合いながら働いています。介護経験の有無関係なく、先輩職員が指導係となりサポートします。わからない事は何でも聞いて下さい。ぜひ さくら苑で一緒に働きましょう。

**新人職員へのサポート**

**独り立ちできるまで  
マンツーマンでサポート**

施設全体で新人研修を実施しています。研修が終わっても、職員が現場で独り立ち出来るまではマンツーマンでの指導を行っているので、不安を解消しながら安心して働く事ができます。

**中堅・ベテランスタッフへのサポート**

**業績考課制度導入し  
ステップアップ**

職員それぞれのレベルに合わせた外部研修への参加が可能です。また業績考課制度を取り入れ、能力に伴った昇格やキャリアアップをサポートしています。

**資格取得支援**

**介護、看護奨学金制度が充実**

看護師は看護師養成学校の奨学金貸与制度があり、昨年1名見事に国家試験合格を果たしました。介護士は「介護福祉士奨学金制度」「実務者研修資格取得支援金制度」と利用できる制度が二種類あり、これまで7名の職員が資格を取得しています。

**結婚・出産・妊娠・育児のサポート**

**出産子育て後の  
職場復帰環境整備が充実**

産休・育休の取得実績が多数あります。産休・育休制度を利用することで、出産した後も安心して子育てを行いながら職場復帰できる環境が整っています。

**給与面で工夫している点**

**手当が充実しているので安心**

介護職員処遇改善加算の算定により、職員の給与を増額しています。また住宅手当、家族手当、皆勤手当、通勤手当などの手当も多数あり、職員の生活をサポートしています。

**休日面で工夫している点**

**年間休日125日と充実**

プライベートの充実を図るために、希望休を取り入れています。年間休日はおよそ125日あり、夏季休暇も取得できるので、家庭の行事に合わせた休日取得が可能です。

# 医療法人社団 白美会 介護老人保健施設 さくら苑

募 集 職 種	①介護職員 ②看護職員
給 与	①190,000円～275,000円(介護職員処遇改善加算、夜勤手当等含む) ②196,900円～325,900円(夜勤手当など含む)
仕 事 内 容	入所者への食事・排泄・入浴介助など生活全般の介助②入所者の健康管理、投薬などの看護業務及び食事介助など
資 格	①不問 ②看護師又は准看護師の免許
勤 務 時 間	(1)7:30～16:30 (2)8:30～17:30 (3)9:00～18:00 (4)10:00～19:00 (5)17:00～9:00
休 日	年間休日120日以上 シフト制
待 遇・福 利 厚 生	社保完備、退職金制度あり、賞与年2回、住宅手当、家族手当

**問い合わせ**  
※電話の際に「コマチの介護フリーマガジンを見た」とお知らせください。

---

求人問い合わせ電話番号 (担当:船久保)  
**0256-53-5353**

---

**介護老人保健施設 さくら苑**  
加茂市千刈2-8-13  
<http://www.joinkai.com/sakuraen/>



医療法人社団 白美会 介護老人保健施設 さくら苑



# 主任介護支援専門員 徳橋 功晃さん

# 介護ブロガーのCHECK!

定期的に研修会を開催しているだけでも素晴らしいと思いません。さらには1回あたり5、6人と少人数で、時には1対1での研修会となる場合もある。つて、とても恵まれた職場です。参加は自由で、研修会に参加しなくても良い。というのも魅力です。介助方法に自信なくとも、徐々に自信を持てるようになればそうです。苦手を克服し自分を育んでいく。自身をバージョンアップしていく。なんて素敵なことでしよう。



利用者さんが参加する「お仕事」つて、「おしぶりたたみ」「洗濯物たたみ」「タオルたたみ」などと、精々がそんなことくらいです。が、さくら苑では、おやつや食事のメニューをお知らせする館内放送を利用者が行なつちゃうのです。利用者さんが行なう館内放送、初めて聞きました。たみ物も館内放送も「させられている」のではなく、利用者さん自らが積極的に取り組んでいるそうで、館内放送もノリノリです。職員さんがホワイトボードに描く「お食事メニュー」も挿絵入りで素敵です。



忘年会費用を使い、職員から「欲しいもの」を確認して、リクエストがあつた米やお菓子、ビールやインスタントラーメン、果物を用意。更には有名どころの社の「お弁当」も希望をとつて用意されたそうです。何という手間のかかることを!更に更に「もう「工夫」が加えられるのです。例えば「米」をリクエストされた方にクジを引いてもらい「お米」の銘柄が決まる。という遊び心満載の仕掛けが用意されました。いやあ楽しませてくれます。そうそう「お菓子」もヤマトヤ・京家など有名どころのお菓子だそうです。



ノーリフトへの取り組みのステップアップに期待  
スライディングボードやスライディングシートを使っている事業所は、かなり増えてきました。とても嬉しく思っています。が、介助グローブを知らない。聞いたことない。見たことない。もちろん使ったこともない。という事業所が多いのです。ポジショニングやシーティングにおいて「圧抜き」は重要です。さくら苑さんでは介助グローブも使っているとのことで素晴らしいと思います。移動用リフトの導入についても検討していただけたと更に質の高いケアが実現できると思います。

